

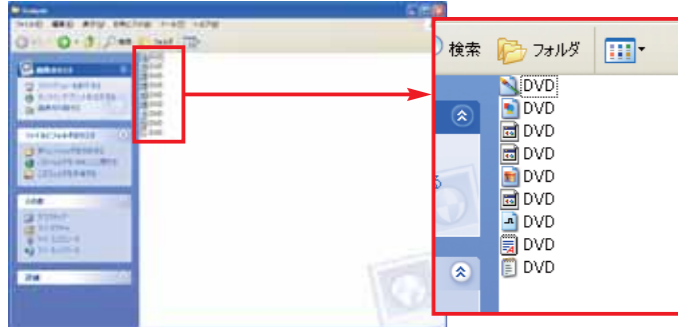
作業の前に拡張子を表示させよう



拡張子とは、ファイルを識別するために付けられたファイル名の後ろにある3~4文字の文字列。これらを表示させると、選択ファイルの種類がわかりやすくなる。本誌では拡張子表示の状態で作業を行っていく。

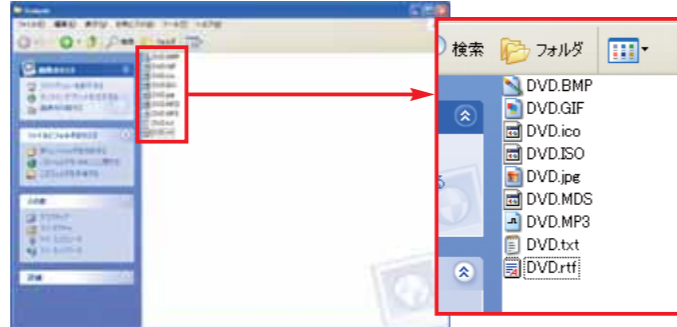
拡張子を表示させると

拡張子表示前



今回はDVDという名前のファイルを複数作ってみた。一見同じ名前のファイルがたくさん並んでいる。

拡張子表示後



実は全て別形式のファイルだった。中身を把握できればセキュリティにも役に立つ。

[フォルダオプション]を開く

1 デスクトップ



[スタート] ボタンをクリックする。

2 [スタート]メニュー



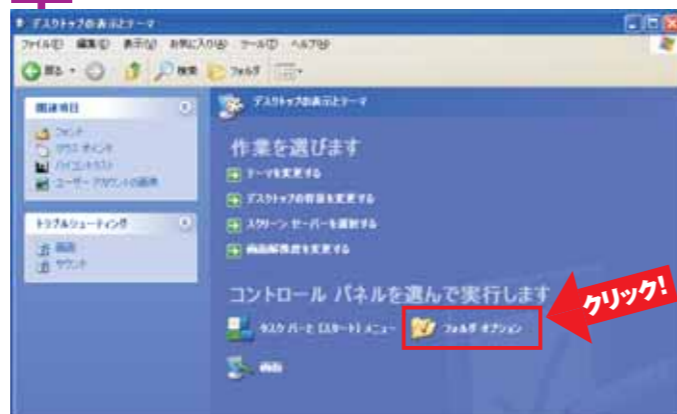
[コントロール パネル] を選択する。

3 作業する分野を選ぶ



[デスクトップの表示とテーマ] をクリックする。

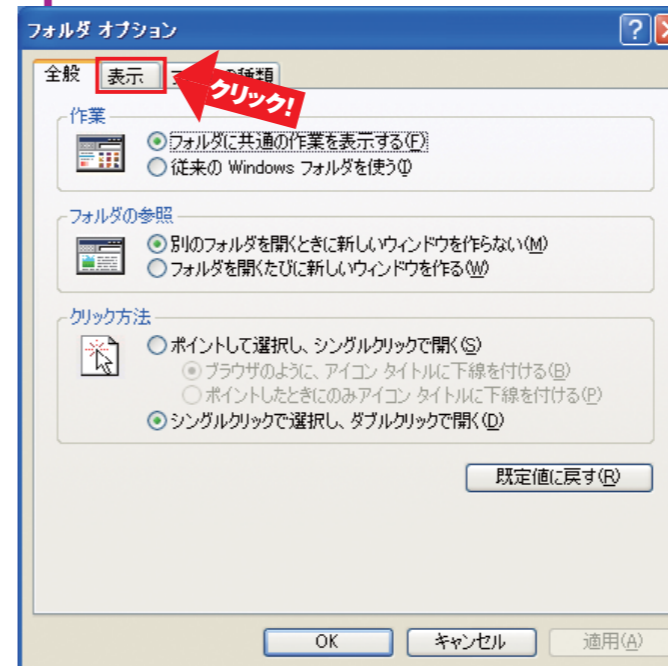
4 デスクトップの表示とテーマ



[フォルダ オプション] をクリックする。

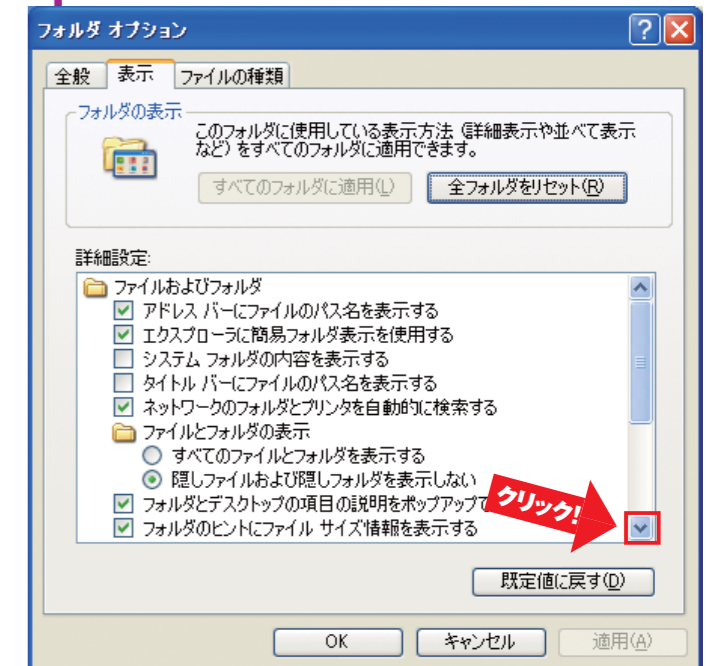
拡張子の設定を変更しよう

1 [フォルダ オプション] 画面



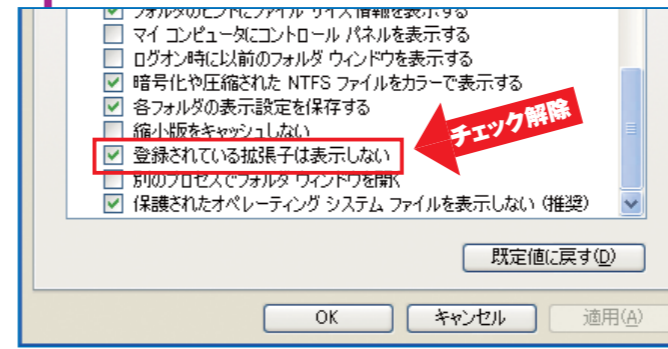
[表示] タブを選択する。

2 詳細設定



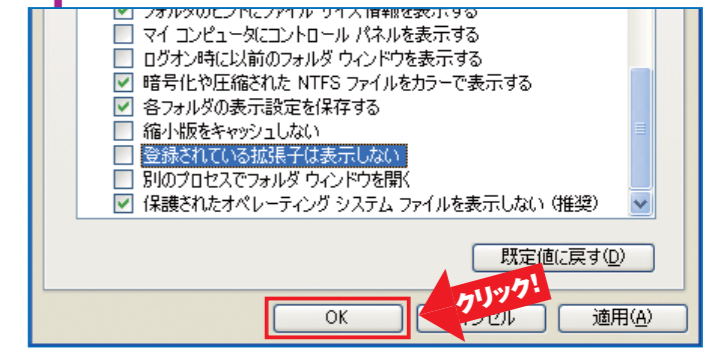
下にスクロールしよう。

3 一番下までスクロール



[登録されている拡張子は表示しない] のチェックを外す。

4 設定の反映



[OK] をクリックで設定を適用させる。

5 ウィンドウを閉じる



作業が終わったら、[X] ボタンを押してウィンドウを閉じる。

作業の前に前もって拡張子を表示させよう!

